

再評価結果（令和6年度事業継続箇所）

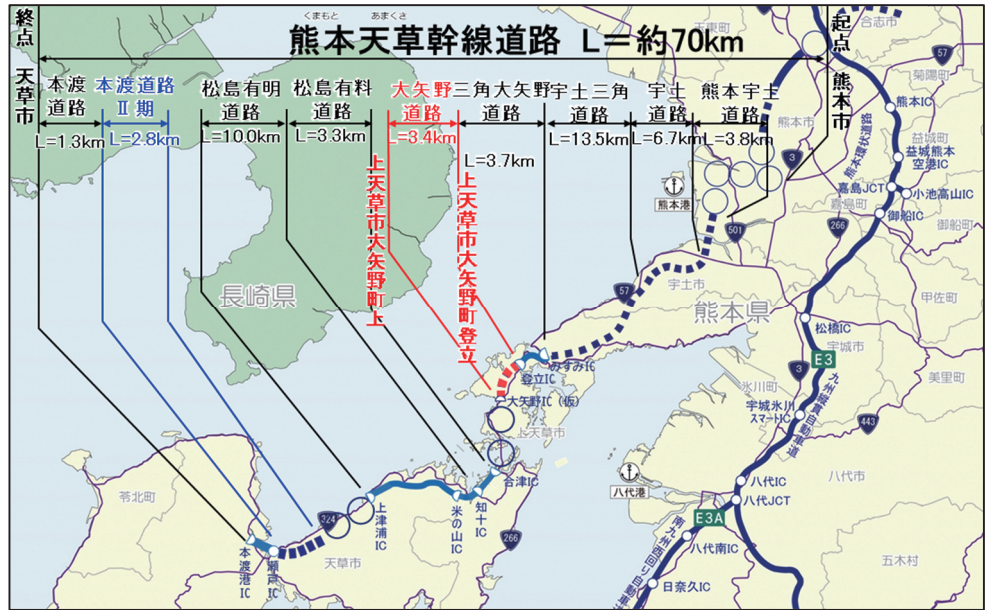
担当課：道路局 国道・技術課
担当課長名：高松 諭

事業名	地域高規格道路 <small>くまもとあまぐさかんせん</small> 熊本天草幹線道路 一般国道266号 <small>おおやの</small> 大矢野道路	事業区分	一般国道	事業主体	熊本県
起終点	自：熊本県上天草市大矢野町上 <small>かみあまくさ おおやのまちかみ</small>	至：熊本県上天草市大矢野町登立 <small>かみあまくさ おおやのまちのぼりたて</small>	延長	3.4km	
事業概要					
<p>熊本天草幹線道路は熊本県熊本市と熊本県天草市間を結ぶ延長70kmの地域高規格道路として計画されており、熊本市と県内主要都市を90分で結ぶ構想(90分構想)の実現に必要な主要幹線道路である。</p> <p>大矢野道路は、熊本天草幹線道路の一部として、上述の役割を果たすとともに、大矢野市街地の慢性的な交通渋滞の解消や、通行の安全性向上等を図るため整備するものである。</p>					
H31年度事業化	都市計画決定	不要	R3年度用地着手	R4年度工事着手	
全体事業費	約170億円	事業進捗率	約22%	供用済延長	— km
計画交通量	11,200台/日				
費用対効果分析結果	B/C	総費用	総便益	基準年	
	(事業全体) 1.2	(残事業)/(事業全体) 103/146億円	(残事業)/(事業全体) 179/179億円	令和5年	
	(残事業) 1.7	事業費：100/143億円 維持管理費：2.8/2.8億円 更新費：0/0億円	走行時間短縮便益：158/158億円 走行経費減少便益：16/16億円 交通事故減少便益：5.1/5.1億円		
感度分析の結果					
<p>(事業全体) 交通量：B/C=1.1~1.4 (交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C=1.6~1.9 (交通量±10%) 事業費：B/C=1.1~1.4 (事業費±10%) 事業費：B/C=1.6~1.9 (事業費±10%) 事業期間：B/C=1.2~1.3 (事業期間±20%) 事業期間：B/C=1.7~1.8 (事業期間±20%)</p>					
事業の効果等					
<p>① 90分構想の実現：地域間交流・連携強化、地域の産業や観光振興 ② 渋滞の緩和：定時性の確保と交通安全性の向上 ③ 代替路の確保：緊急輸送道路機能の充実</p>					
関係する地方公共団体等の意見					
・熊本天草間幹線道路整備促進期成会(5市1町)及び熊本天草幹線道路整備促進協議会により、大矢野道路区間を含む熊本天草幹線道路の早期整備を要望されている。					
事業評価監視委員会の意見					
事業継続を妥当と認める。					
事業採択時より再評価実施までの周辺環境変化等					
当該事業の目的が失われるような道路交通状況の変化及び関連プロジェクト等の変更はない。					
事業の進捗状況、残事業の内容等					
用地取得率50%、事業進捗率約22%					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等					
令和4年度よりトンネル工事や道路改良工事を推進するとともに、引き続き用地取得を進める。					
施設の構造や工法の変更等					
平地部農地を盛土構造とし、河川を渡河する橋梁の延長を最少減とすることでコストの低減及び発生土の有効利用を図る。					
対応方針	事業継続				
対応方針決定の理由	事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。				

事業概要図



凡例	
■ ■ ■ ■	該当箇所
— — — —	開通済
■ ■ ■ ■	事業中
○ ○ ○ ○	調査中



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価値を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。